

科目名		放射線科学特論	
科目責任者	青木隆敏	(放射線科学 准教授)	
担当者	林田佳子	(放射線科学 講師)	
開講時期:	1～2年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 45 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>放射線科学の基本を学び、発展応用する能力を習得する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 画像診断と関連する解剖、発生、生理を説明できる。 2) 種々の画像診断モダリティの原理や特徴を説明できる。 3) 各種造影検査の適応や手技を説明できる。 4) 画像診断に必要な放射線物理や安全管理を説明できる。 5) インターベンショナルラジオロジーの適応や手技を説明できる。 6) インターベンショナルラジオロジーの成績や合併症を説明できる。 7) 放射線治療の適応や照射法を説明できる。 8) 放射線治療の成績や有害事象を説明できる。 9) 感染防御・放射線防御に基づいて行動できる。 			
● 評価方法	検討会での発表30%、討論への参加度20%、課題レポート50%等で総合評価する		
● 参考文献	講義の中で必要に応じ紹介する。		

授 業 項 目 (内 容)

画像解剖学

単純X線撮影

CT

MRI

核医学検査

放射線防護・安全管理

造影剤の適応と副作用

IVR(インターベンショナルラジオロジー)総論

IVR(インターベンショナルラジオロジー)各論

放射線診断報告書の作成と注意点

放射線物理学

放射線生物学

放射線腫瘍学

コンピュータ支援診断

論文原稿の書き方と注意点